

請 願 文 書 表

<p>請願第2号 2016年度国民健康保険税の値上げ中止等を求める請願 (平成28年2月19日受理)</p>	<p>厚生委員会付託</p>
<p>請 願 者 八王子市追分町6-14 フォーラムはちおうじ303 共同事務所内 八王子社会保障推進協議会 佐野英司 外567名</p>	
<p>紹介議員 石井宏和 佐藤 梓 前田佳子 青柳有希子 鈴木勇次 鳴海有理</p>	
<p>請願趣旨</p> <p>八王子市は、国民健康保険税を2014年度に続き、2016年度も引き上げようとしています。</p> <p>八王子市の国保の特徴は、年間所得200万円未満世帯が加入全世帯の65%（100万円未満では43%）を占め、加入者の48%は60歳から74歳で、20%を超える世帯が国保税を滞納していることです。</p> <p>国民健康保険法第1条は国民健康保険事業の健全な運営を確保し、もって社会保障及び国民保健の向上に寄与することを目的とし、第4条（国及び都道府県の義務）で国の健全運営義務を明確にしています。しかし政府は、医療費総額の国庫負担率50%を放棄して削減を続け、2014年度八王子市国保会計決算では、歳入額に占める国庫支出金の割合は20.1%にまで低下しています。これが今日の構造的な国保財政基盤の脆弱化を招く根本原因となっています。</p> <p>賃金引き上げのめどもなく、介護保険料負担増、消費税増税に加え、また「国保税の値上げ」が実行されれば、受診中断・抑制が広がり、結果的に医療費の増大を招くことにもなりかねません。</p> <p>今こそ、八王子市は市民生活を守る自治体としての役割を果たすべきです。</p> <p>国保税の値上げ中止など下記事項を実行されるよう請願します。</p> <p>請願事項</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 2016年度国保税値上げを中止すること。当面、一般会計繰入金で不足額を充当すること。</li> <li>2. 国保加入者の貧困化をふまえ、政府と東京都に対し、国庫負担金・都補助金の拡充を求めること。</li> <li>3. 国保税の「2年毎の見直し」は際限のない値上げにつながるものであり、中止すること。</li> </ol>	